

健康ぷらざ

No.370

企画:日本医師会

乳がん検診Q&A

Q 乳がん検診にはどのようなものがありますか？

A 市区町村実施の住民検診、職場での職域検診、医療機関・検診機関で個人が任意に受ける検診があります。

Q マンモグラフィ検査や超音波検査の特徴を教えてください。

A マンモグラフィ検査は、一般医の触診で見つけられないがんや

熟練医の触診でも診断の難しいがん・触知できない早期のがんを発見できます。

しかし、より年齢が若い人ほど、また、年配の方でも授乳歴が少ないほど、**がんを診断できない場合が多くあります。**

超音波検査は、比較的見落としが少ない一方、

がんの疑いとなりやすい傾向があります。

一つの方法でがんを100%診断できるわけではありません。

検診は、効率的に集団の中からがんの可能性のある人を

見つける(スクリーニング)ためのもので、

異常があった場合は、違う方法で診断を確定していきます。

Q もし自覚症状があったら？

A しこりや、乳頭から血の混じった分泌物が出るなどの症状があったら、検診ではなく、早く専門の医師の診療を受けることが大切です。

自覚症状が
あったら
早めに受診



しこり

分泌物